

指定管理に係る
相模原市文化会館
相模原南市民ホール
小田急相模原駅文化交流プラザ

2022年度

事業計画書

(2022年4月1日から2023年3月31日)

公益財団法人 相模原市民文化財団

指定管理に係る相模原市文化会館・相模原南市民ホール・ 小田急相模原駅文化交流プラザ2022年度事業計画

1 基本的な考え方

当財団では、より多くの人々に文化芸術を提供するという文化財団の使命の下、2020年4月に策定した中期計画において基本目標を定め、計画終期の2027年度末までに段階的に達成するために、各目標における施策に基づき取り組むこととしている。また、今期指定管理者の提案においても、市民が文化を「身近なもの」と感じる運営を行い、「文化があたりまえにある街」の実現を目指すことを提唱している。

しかしながら、今日においても、新型コロナウイルス感染症の影響により先行きが不透明な状況が続いており、文化施設が現代社会において求められている、地域コミュニティの拠点となる「新しい広場」の役割やアウトリーチ事業の実施については、状況を見極めて各事業の実施可否を検討するとともに、実施する場合には、適切な感染症対策に取り組んだ上で行う必要がある。

そうした実状を踏まえ、2022年度は、以下に掲げる基本的な考え方、各事業の考え方に基づき運営を行い、引き続き相模原市の文化振興に寄与する。

◆ 地域コミュニティの拠点となる文化施設へ

「文化芸術基本法」の趣旨に則り、より多くの市民が文化を身近に感じ、楽しむことができるよう、事業展開を図る。また、「劇場、音楽堂等の活性化に関する法律」に基づき文化施設の役割を果たすべく、新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、文化芸術活動を継続し、街のにぎわいづくりに寄与する。さらに文化施設にて行う文化芸術を通して、次世代の担い手育成、地域コミュニティ活性化、孤立防止など、コロナ禍においても持続可能でよりよい社会を目指すSDGsの実現を見据えた地域社会の拠点として貢献する。

◆ 施設の特徴を活かした管理運営

施設の特徴を活かすことを念頭に設定したそれぞれの管理運営方針（指定管理事業計画書より）に基づき、市民の様々な鑑賞ニーズに応えるための事業を展開する。

【管理運営方針】

相模原市文化会館：「輝き」～シティブランドの牽引役～

相模原南市民ホール：「親しみ」～市民に愛されるホール～

小田急相模原駅文化交流プラザ：「交流」～市民が参加し交流する場～

◆ 事業を3つの目的に区分しバランスよく実施

実施事業の目的にあわせ、「鑑賞型事業」「普及型事業」「育成型事業」の3つの目的区分に分類し、施設の特徴にあわせ、各区分の事業をバランスよく展開する。

鑑賞型事業…優れた舞台芸術の提供や、市民の鑑賞ニーズに応えることを目的とする事業

普及型事業…文化の裾野の拡大や、新たな文化事業との出会いを目的とする事業

育成型事業…市民自らがやっている芸術文化活動の支援や、市民が参加するワークショップ、講座形式の事業を通じて、文化の担い手を育てることなどを目的とする事業

◆ 未来を担う子どもたちに向けた取組

未来を担う子どもたちが文化芸術を通じて豊かな心を育む機会として、子ども向け、ファミリー向けの鑑賞事業を積極的に実施するとともに、教育の現場で事業を展開し、芸術文化の楽しさや素晴らしさを体験することができる機会を提供する。

2 文化事業の取組

- ◆ グループ運営のメリットを活かした事業
指定管理施設のグループ運営のメリットを活かし、職員のノウハウの共有や、事業や広報において連携を図り、地域の活性化を促す事業を展開する。
- ◆ 「新しい生活様式」に対応した事業
コロナ禍においても文化施設の役割を果たすべく、新型コロナウイルス感染症防止対策を行いながら文化芸術活動を継続する。
また、地元さがみはらで、幅広い年代が楽しめ、無料・安価で鑑賞できる公演を実施する。

(1) 相模原市文化会館

- ◆ シティブランドの牽引役となる事業
鑑賞型、普及型、育成型事業をバランスよく実施する中で、相模原のシティブランドの牽引役として、優れた芸術にふれる機会となる公演や、街のにぎわいやシティセールスに貢献する若年層に人気のあるアーティストの公演など鑑賞型事業を充実させる。
大ホールでは、市内最大の規模を活かした大型公演として、日本フィルハーモニー交響楽団相模原定期演奏会をはじめ、宝塚歌劇、劇団四季によるミュージカル公演など芸術性の高い作品から、娯楽性のある演劇公演などを幅広く行う。
また若年層に人気のある軽音楽ジャンルのアーティスト誘致を積極的に進め、来場者層の拡大に努める。
多目的ホールでは、小さな空間を活かしたライブ感を味わえる公演を実施する。
- ◆ アウトリーチ事業
新型コロナウイルス感染症対策を行い、文化の裾野の拡大や街のにぎわいづくりとして、近隣商業施設などで音楽を楽しめるコンサートを開催する。
- ◆ 次世代を担う青少年の感性を育む事業
青少年を対象とした新たな育成型事業として、相模原音楽家連盟と協力し経験者向けの弦楽アンサンブルワークショップを実施する。
- ◆ 市民団体の活動支援を目的とした事業
コロナ禍で活動を続ける市民の自主的な文化活動の支援を目的に、市民団体による定期演奏会を実施する。

(2) 相模原南市民ホール

- ◆ 気軽に文化に触れることができる事業
地域に身近な小規模なホールとして、市民に親しみを持っていただくことを目指し、普及型及び育成型事業を実施する。低価格又は無料の料金設定とし、気軽に文化に触れる機会を提供するとともに、ホールに足を運ぶきっかけ作りを行う。
- ◆ 相模原南市民ホールの魅力を発信する事業
大人が楽しめる演劇公演、伝統芸能公演の実施にあたり、落ちついた雰囲気の中で役者や演奏者の息遣いが聞こえる距離感での公演を開催することで、相模原南市民ホールならではの魅力を発信する。

◆ 中学生の活動支援を目的とした事業

新型コロナウイルス感染症の状況を見極めつつ、相模原市教育委員会及び各中学校と連携を取り、未来の文化の担い手である子どもたちの発表や体験の機会を提供するため、参加型の舞台技術ワークショップ事業を実施する。

(3) 小田急相模原駅文化交流プラザ

◆ 市民相互の文化交流の場を提供する事業

駅直結という立地や、フラットな多目的スペースという施設の機能的特徴を活かし、子ども（乳幼児）とその保護者などを対象とした育成型事業の充実を図り、地域や市民の交流の場となる事業を実施する。

◆ 地域振興に貢献する事業

地元で活動するアーティストとの連携や、地域のイベントの関連事業を実施し、地域振興に貢献する。

◆ 次世代を担う青少年の感性を育む事業

グループの連携事業として、青少年を対象とした新たな育成型事業である初心者向けの楽器体験ワークショップを実施する。

3 その他の取組

◆ 託児サービスの実施

小さなお子様連れの方にも安心して公演をご鑑賞いただけるサービスとして、開場時間から終演時間までお子様を預かる託児サービスを、予約制、有料で実施する。

また、託児サービスについて情報紙Move等で積極的に広報し、利用促進を図る。

◆ チケット販売促進に向けた取組

主催事業のチケット販売促進を目的に、過去来場者のうち希望する方を対象としたダイレクトメールの送付を実施する。また、鉄道事業者との連携により、車内中吊り広告や駅構内のポスター掲示など、幅広く集客に向けたアピールを行う。近隣企業に対しては、団体販売の斡旋を行い、事業を周知するとともに販売促進を図る。

相模原南市民ホールで実施する主催事業については、利便性を高めるため、当該施設の窓口においてチケット販売を継続して行う。

◆ 多角的な情報発信による事業周知

市内や県内のラジオ・テレビ・新聞・地域情報紙等、地元のメディアを活用し、市民に向けて事業の周知を図る。また、情報提供の対象が偏らないよう、紙媒体やSNSなど、地域や世代に合ったツールを活用し、多角的な情報発信を行い、事業周知を図る。

◆ 効果的な事業実施のための仕組みづくり

独自の事業評価システムを定期的に見直し、今後の事業に反映させていく。また、来場者の声を把握するため、来場者アンケートを継続して実施し、市民のニーズに応えた事業を実施する。

財団事業のデータベース化を引き続き進め、組織全体で情報資産の共有化を促進する。

◆ チケットムーヴの運営

チケットムーヴを運営し、主催及び共催事業並びに貸館公演に関するチケットの電話予約、チケットカウンター及びチケットムーヴ・netでの販売を行う。各プレイガイドにおいては、電話予約及び窓口販売業務を終了しているが、市民ニーズがあることから、電話予約と窓口での販売を継続する。

◆ チケットムーヴ・net会員に向けたサービスの充実

インターネット会員に向けたメールマガジンによる広域的な情報発信や、インターネット先行販売等を実施し、チケットムーヴ・netの利用促進を図る。また、販売方法をインターネットに限定する公演が増加するなど、チケットムーヴ・net自体のニーズの高まりがみられることから、購入者情報などのセキュリティ強化を図るとともに、幅広い世代に利用を開始いただけるよう、よりきめ細やかなサービスを提供する。

◆ ホームページ、Twitter等を利用した情報発信環境の整備

デジタルコンテンツを使った情報発信のニーズは今後もますます高まっていくことをふまえ、ホームページのリニューアルやターゲットを意識したSNSの活用等、財団が発信する媒体の環境整備を図る。

4 文化施設等の管理運営

◆ 利用者ニーズの把握・利用者満足度の向上に向けた取組

快適で利用しやすい環境づくりに努めるために、利用者や来場者からのアンケートの結果や各施設ホームページのお問合せフォームから利用者ニーズの把握を行うほか、施設利用者との催物打合せ時などにおいても、管理運営に関するニーズの把握に努める。また、利用者や来場者からのご意見・ご要望を基に利便性向上を図るサービスに取り組む。

◆ 施設の老朽化・陳腐化に伴った修繕計画についての提言

施設を安心してご利用いただくため、設備や機器の日常管理を徹底し、予防保全を基本とする最適な機能維持に努める。

また、施設の老朽化や設備の陳腐化については、修繕提案等を積極的に相模原市に行う。

◆ 利益還元事業の実施

2020年度の利益を指定管理者として市民に還元するため、利用者のサービス向上のための設備の修繕等、還元事業を行う。

◆ 相模原市が行う相模原市文化会館修繕に対する施設管理者としての適切な対応

相模原市文化会館において2022年10月から予定されている空調設備更新修繕に対し、施設管理者として協力する。

◆ 実践的な災害訓練の充実

相模原市文化会館においては、近隣小学校との合同避難訓練を継続して実施する。また、小田急相模原駅文化交流プラザにおいては、ビルの統括管理者と連携した訓練を継続して実施する。

◆ 施設予約管理システムの再構築に向けた対応

施設予約管理システムについては、財団独自に再構築に向け取り組んでいたが、次期指定管理期間において相模原市が施設予約管理システムを構築する予定となったことから、稼働環境を維持するために相模原市に協力する。

◆ 伊勢丹跡地の工事に係る課題に向けた取組

伊勢丹跡地の工事期間における対応については、工事業者と定期的に情報交換を行うとともに、相模原市との情報共有を密にし、利用者への影響が最小限になるよう継続して取り組む。

◆ 施設管理における新型コロナウイルス感染症対策

未だ感染症の影響が続いていることから、施設利用にあたっては、国や県、相模原市の利用条件に対応した感染拡大防止策「ホール等施設における新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドライン」に基づき、利用者に安心してご来場又はご利用いただく体制を継続する。

施設内においては、アクリル板の設置など飛沫感染防止を図るとともに、催物の際には消毒液やタブレット型検温器を設置するなど、引き続き感染予防に取り組む。

◆ 利用料金収入の確保

コロナ禍が原因とみられる施設の利用控えが生じていることから、イベンターの誘致や市民利用の促進を図り、利用料金収入の確保に努める。

◆ 環境配慮への取組

各事業の実施にあたっては、相模原市の環境方針を遵守するとともに、省エネ対策やエコ活動に継続して取り組む。

5 企画提案事業回数一覧

◆ 業務の実施基準 グループ①

(ア) 伝統文化や優れた芸術作品を鑑賞する機会を市民へ提供する舞台芸術公演事業

16回以上

(イ) 市民自らが芸術文化活動に参加し、相互に交流できる機会を提供するなどの市民の自主的な活動の支援に関する事業

3回以上

(ア) 鑑賞公演事業

	クラシック	軽音楽	演劇・舞踊	伝統芸能	その他	未定	計
相模原市文化会館	7	9	17	3	2	0	38
相模原南市民ホール	0	1	1	1	2	0	5
小田急相模原駅 文化交流プラザ	0	1	0	0	0	1	2
合計	7	11	18	4	4	1	45

(イ) 市民参加育成事業

	クラシック	軽音楽	演劇・舞踊	伝統芸能	その他	未定	計
相模原市文化会館	10	0	0	5	0	0	15
相模原南市民ホール	0	0	1	0	0	0	1
小田急相模原駅 文化交流プラザ	1	0	0	0	2	0	3
合計	11	0	1	5	2	0	19

鑑賞公演事業・市民参加育成事業計

クラシック	軽音楽	演劇・舞踊	伝統芸能	その他	未定	計
18	11	19	9	6	1	64

6 企画提案事業予定一覧

グループ①

【凡例】

目的区分

鑑賞型	優れた舞台芸術の提供や市民の鑑賞ニーズに応えることを目的とする事業
普及型	文化の裾野の拡大や新たな文化事業との出会いを目的とする事業
育成型	市民自らが行っている芸術文化活動の支援や、市民が参加するワークショップ、講座形式の事業を通して、文化の担い手を育てることなどを目的とする事業

会場

G大	相模原市文化会館・大ホール
G多	相模原市文化会館・多目的ホール
南ホ	相模原南市民ホール
おださが	小田急相模原駅文化交流プラザ

(1) 相模原市文化会館

(ア) 鑑賞公演事業

ジャンル	目的区分	催物名	会場
クラシック	鑑賞型	日本フィルハーモニー交響楽団 第19回相模原定期演奏会	G大
		日本フィルハーモニー交響楽団 第20回相模原定期演奏会	G大
		日本フィル夏休みコンサート2022	G大
		硬派弦楽アンサンブル「石田組」	G大
	普及型	相模原音楽家連盟コンサート No.21「メンデルスゾーンの生涯」	G多
		クラシックを楽しむコンサート (2回)	G多
軽音楽	鑑賞型	フォレストコンサート	G大
		和楽器バンド	G大
		平原綾香 CONCERT TOUR 2022	G大
		ディズニー・オン・クラシック	G大
		masayuki suzuki taste of martini tour 2022	G大
		田原俊彦 2022 コンサートツアー(仮)	G大
		若年層に向けたコンサート	G大
		GREEN & MAPLE SOUND CONNECTION Vol.13、14(年間2回)	G多
演劇・舞踊	鑑賞型	劇団四季ミュージカル『ロボット・イン・ザ・ガーデン』	G大
		宝塚歌劇 全国ツアー 相模原公演(9回)	G大
		しまじろうコンサート しまじろうと うみの だいぼうけん(6回)	G大
		泉ピン子の「すぐ死ぬんだから」	G大
伝統芸能	鑑賞型	野村万作・萬斎 ～狂言への誘い～	G大
		歌舞伎公演	G大
		さがみはら能	G大
その他	普及型	相模女子大学プレゼンツ “シネマ&トーク” 金子修介監督	G多
		JAXA との連携事業	G大

(イ) 市民参加育成事業

ジャンル	目的区分	催物名	会場
クラシック	普及型	商業施設でのアウトリーチコンサート	市内各所
	育成型	第 40 回相模原市民交響楽団定期演奏会	G大
		さがみはらフィルハーモニー管弦楽団 第44回定期演奏会	G大
		相模原市合唱連盟「合唱祭」	G大
		NHK 全国学校音楽コンクール(3回)	G大
		ジュニアのためのワークショップ 相模原弦楽アンサンブル(仮)	G多
		相模原市民吹奏楽団 第 57 回定期演奏会	G大
		第 40 回相模原市民合同演奏会	G大
伝統芸能	育成型	第 151 回～第 155 回 グリーンホール八起寄席	G多

(2) 相模原南市民ホール

(ア) 鑑賞公演事業

ジャンル	目的区分	催物名	会場
軽音楽	普及型	在日米陸軍軍楽隊コンサート	南ホ
演劇・舞踊	鑑賞型	白石加代子「百物語」アンコール公演	南ホ
伝統芸能	鑑賞型	柴田雅人 津軽三味線コンサート	南ホ
その他	普及型	名画鑑賞会(2 回)	南ホ

(イ) 市民参加育成事業

ジャンル	目的区分	催物名	会場
演劇・舞踊	育成型	中学生演劇「学びの輪」中学生のための舞台技術ワークショップ	南ホ

(3) 小田急相模原駅文化交流プラザ

(ア) 鑑賞公演事業

ジャンル	目的区分	催物名	会場
軽音楽	普及型	おださがロードフェスタ前夜祭 おださがミニ・ライブ	おださが
未定	普及型	子ども向け事業	おださが

(イ) 市民参加育成事業

ジャンル	目的区分	催物名	会場
クラシック	育成型	初心者向け 夏休み楽器体験ワークショップ	おださが
その他	育成型	おはなしワニーズ夏休み企画 2022 「布えほん・布おもちゃでいっしょにあそぼ！」(2 回)	おださが

2022年度 グループ① 収支予算書

科 目	予 算 額	備 考
	千円	
I 事業活動収支の部		
1 事業活動収入		
(1) 事業収入	191,882	事業収入
① 生活文化・芸術文化事業収入	39,080	公演等のチケット収入 39,080 千円 (規定回数分：鑑賞16回、市民参加3回) 24,380 千円 (規定回数外) 14,700 千円
② 文化情報収集提供事業収入	1,664	貸館公演チケット販売手数料収入 1,664 千円
③ 施設利用料収入	148,992	施設の貸出による利用料金収入 148,992 千円
④ 手数料収入	1,085	自動販売機等の取扱手数料収入 1,085 千円
⑤ 共催事業収入	871	共催事業による収入 871 千円
⑥ 参加料等収入	90	自主事業への参加に係る収入 90 千円
⑦ 事業物販等手数料収入	100	事業に係る物品販売手数料収入 100 千円
(2) 受託事業収入	304,405	受託事業収入
① 施設管理運営業務受託収入	304,405	相模原市からの指定管理料 304,405 千円
(3) 負担金収入	37,625	負担金収入
① 負担金収入	37,625	光熱水費等負担金収入 37,625 千円
(4) 寄附金収入	300	寄附金収入
① 協賛金収入	300	文化事業への協賛金収入 300 千円
(5) 雑収入	552	雑収入 552 千円
① 受取利息収入	3	普通預金等受取利息収入 3 千円
② 雑収入	549	コピー代等収入 549 千円
(6) 他会計からの繰入金収入	25,197	
① 法人管理口からの繰入金収入	25,197	事業費充当のための繰入金 25,197 千円
事業活動収入計	559,961	
2 事業活動支出		
(1) 事業費支出		
① 生活文化・芸術文化事業費	53,549	事業実施に係る経費 53,549 千円
1) 賃金支出	100	
2) 諸謝金	985	
3) 会議費支出	15	
4) 通信運搬費支出	184	
5) 消耗品費支出	600	
6) 印刷製本費支出	1,000	
7) 手数料支出	2,685	
8) 委託費支出	33,027	
9) 使用料及び賃借料支出	7,741	
10) 保険料支出	40	
11) 租税公課支出	54	
12) 負担金支出	6,784	
13) 雑支出	334	
② 文化情報収集提供事業費	31,305	チケットM o v e運営に係る経費 31,305 千円
1) 通信運搬費支出	180	
2) 印刷製本費支出	923	
3) 手数料支出	306	
4) 委託費支出	28,815	
5) 租税公課支出	1	
6) 負担金支出	1,080	
③ 施設管理運営事業費	475,107	施設管理経費 475,107 千円
1) 給料手当支出	65,200	
2) 賃金支出	28,148	
3) 福利厚生費支出	9,890	
4) 旅費交通費支出	145	
5) 通信運搬費支出	885	
6) 消耗什器備品費支出	720	
7) 消耗品費支出	5,460	
8) 修繕費支出	9,568	
9) 印刷製本費支出	247	
10) 燃料費支出	50	
11) 光熱水費支出	70,200	
12) 手数料支出	161	
13) 委託費支出	255,783	
14) 使用料及び賃借料支出	804	
15) 保険料支出	235	
16) 租税公課支出	10,517	
17) 負担金支出	17,044	
18) 雑支出	50	
事業活動支出計	559,961	
事業活動収支差額	0	
当期収支差額	0	

2022年度 収支予算書

グループ①内訳 相模原市文化会館

科 目	予 算 額	備 考
	千円	
I 事業活動収支の部		
1 事業活動収入		
(1) 事業収入	158,321	事業収入
① 生活文化・芸術文化事業収入	36,790	公演等のチケット収入 36,790 千円 (規定回数分：鑑賞15回、市民参加1回) 24,380 千円 (規定回数外) 12,410 千円
② 文化情報収集提供事業収入	1,664	貸館公演チケット販売手数料収入 1,664 千円
③ 施設利用料収入	118,401	施設の貸出による利用料金収入 118,401 千円
④ 手数料収入	430	自動販売機等の取扱手数料収入 430 千円
⑤ 共催事業収入	856	共催事業による収入 856 千円
⑥ 参加料等収入	80	自主事業への参加に係る収入 80 千円
⑦ 事業物販等手数料収入	100	事業に係る物品販売手数料収入 100 千円
(2) 受託事業収入	270,411	受託事業収入
① 施設管理運営業務受託収入	270,411	相模原市からの指定管理料 270,411 千円
(3) 負担金収入	37,585	負担金収入
① 負担金収入	37,585	光熱水費等負担金収入 37,585 千円
(4) 寄附金収入	200	寄附金収入
① 協賛金収入	200	文化事業への協賛金収入 200 千円
(5) 雑収入	450	雑収入 450 千円
① 受取利息収入	1	普通預金等受取利息収入 1 千円
② 雑収入	449	コピー代等収入 449 千円
(6) 他会計からの繰入金収入	25,197	
① 法人管理口からの繰入金収入	25,197	事業費充当のための繰入金 25,197 千円
事業活動収入計	492,164	
2 事業活動支出		
(1) 事業費支出		
① 生活文化・芸術文化事業費	49,576	事業実施に係る経費 49,576 千円
1) 賃金支出	100	
2) 諸謝金	905	
3) 会議費支出	15	
4) 通信運搬費支出	157	
5) 消耗品費支出	560	
6) 印刷製本費支出	895	
7) 手数料支出	2,563	
8) 委託費支出	31,017	
9) 使用料及び賃借料支出	7,060	
10) 保険料支出	21	
11) 租税公課支出	50	
12) 負担金支出	5,996	
13) 雑支出	237	
② 文化情報収集提供事業費	31,305	チケットM o v e 運営に係る経費 31,305 千円
1) 通信運搬費支出	180	
2) 印刷製本費支出	923	
3) 手数料支出	306	
4) 委託費支出	28,815	
5) 租税公課支出	1	
6) 負担金支出	1,080	
③ 施設管理運営事業費	411,283	施設管理経費 411,283 千円
1) 給料手当支出	50,000	
2) 賃金支出	12,167	
3) 福利厚生費支出	7,300	
4) 旅費交通費支出	100	
5) 通信運搬費支出	530	
6) 消耗什器備品費支出	500	
7) 消耗品費支出	4,700	
8) 修繕費支出	8,369	
9) 印刷製本費支出	200	
10) 燃料費支出	50	
11) 光熱水費支出	68,300	
12) 手数料支出	120	
13) 委託費支出	236,318	
14) 使用料及び賃借料支出	616	
15) 保険料支出	190	
16) 租税公課支出	7,134	
17) 負担金支出	14,669	
18) 雑支出	20	
事業活動支出計	492,164	
事業活動収支差額	0	
当期収支差額	0	

2022年度 収支予算書

グループ①内訳 相模原南市民ホール

科 目	予 算 額	備 考
	千円	
I 事業活動収支の部		
1 事業活動収入		
(1) 事業収入	21,905	事業収入
① 生活文化・芸術文化事業収入	2,290	公演等のチケット収入 2,290 千円 (規定回数分：鑑賞1回、市民参加1回) 0 千円 (規定回数外) 2,290 千円
② 文化情報収集提供事業収入	0	貸館公演チケット販売手数料収入 0 千円
③ 施設利用料収入	19,065	施設の貸出による利用料金収入 19,065 千円
④ 手数料収入	535	自動販売機等の取扱手数料収入 535 千円
⑤ 共催事業収入	15	共催事業による収入 15 千円
⑥ 参加料等収入	0	自主事業への参加に係る収入 0 千円
⑦ 事業物販等手数料収入	0	事業に係る物品販売手数料収入 0 千円
(2) 受託事業収入	19,027	受託事業収入
① 施設管理運営業務受託収入	19,027	相模原市からの指定管理料 19,027 千円
(3) 負担金収入	0	負担金収入
① 負担金収入	0	光熱水費等負担金収入 0 千円
(4) 寄附金収入	50	寄附金収入
① 協賛金収入	50	文化事業への協賛金収入 50 千円
(5) 雑収入	21	雑収入 21 千円
① 受取利息収入	1	普通預金等受取利息収入 1 千円
② 雑収入	20	コピー代等収入 20 千円
(6) 他会計からの繰入金収入	0	
① 法人管理口からの繰入金収入	0	事業費充当のための繰入金 0 千円
事業活動収入計	41,003	
2 事業活動支出		
(1) 事業費支出		
① 生活文化・芸術文化事業費	3,292	事業実施に係る経費 3,292 千円
1) 賃金支出	0	
2) 諸謝金	0	
3) 会議費支出	0	
4) 通信運搬費支出	20	
5) 消耗品費支出	20	
6) 印刷製本費支出	90	
7) 手数料支出	120	
8) 委託費支出	1,710	
9) 使用料及び賃借料支出	626	
10) 保険料支出	0	
11) 租税公課支出	3	
12) 負担金支出	643	
13) 雑支出	60	
② 文化情報収集提供事業費	0	チケットMove運営に係る経費 0 千円
1) 通信運搬費支出	0	
2) 印刷製本費支出	0	
3) 手数料支出	0	
4) 委託費支出	0	
5) 租税公課支出	0	
6) 負担金支出	0	
③ 施設管理運営事業費	37,711	施設管理経費 37,711 千円
1) 給料手当支出	8,700	
2) 賃金支出	7,104	
3) 福利厚生費支出	1,600	
4) 旅費交通費支出	15	
5) 通信運搬費支出	245	
6) 消耗什器備品費支出	50	
7) 消耗品費支出	520	
8) 修繕費支出	460	
9) 印刷製本費支出	10	
10) 燃料費支出	0	
11) 光熱水費支出	0	
12) 手数料支出	21	
13) 委託費支出	15,547	
14) 使用料及び賃借料支出	98	
15) 保険料支出	38	
16) 租税公課支出	1,745	
17) 負担金支出	1,548	
18) 雑支出	10	
事業活動支出計	41,003	
事業活動収支差額	0	
当期収支差額	0	

2022年度 収支予算書

グループ①内訳 小田急相模原駅文化交流プラザ

科 目	予 算 額	備 考
	千円	
I 事業活動収支の部		
1 事業活動収入		
(1) 事業収入	11,656	事業収入
① 生活文化・芸術文化事業収入	0	公演等のチケット収入 0 千円 (規定回数分：鑑賞0回、市民参加1回) 0 千円 (規定回数外) 0 千円
② 文化情報収集提供事業収入	0	貸館公演チケット販売手数料収入 0 千円
③ 施設利用料収入	11,526	施設の貸出による利用料金収入 11,526 千円
④ 手数料収入	120	自動販売機等の取扱手数料収入 120 千円
⑤ 共催事業収入	0	共催事業による収入 0 千円
⑥ 参加料等収入	10	自主事業への参加に係る収入 10 千円
⑦ 事業物販等手数料収入	0	事業に係る物品販売手数料収入 0 千円
(2) 受託事業収入	14,967	受託事業収入
① 施設管理運営業務受託収入	14,967	相模原市からの指定管理料 14,967 千円
(3) 負担金収入	40	負担金収入
① 負担金収入	40	光熱水費等負担金収入 40 千円
(4) 寄附金収入	50	寄附金収入
① 協賛金収入	50	文化事業への協賛金収入 50 千円
(5) 雑収入	81	雑収入 81 千円
① 受取利息収入	1	普通預金等受取利息収入 1 千円
② 雑収入	80	コピー代等収入 80 千円
(6) 他会計からの繰入金収入	0	
① 法人管理口からの繰入金収入	0	事業費充当のための繰入金 0 千円
事業活動収入計	26,794	
2 事業活動支出		
(1) 事業費支出		
① 生活文化・芸術文化事業費	681	事業実施に係る経費 681 千円
1) 賃金支出	0	
2) 諸謝金	80	
3) 会議費支出	0	
4) 通信運搬費支出	7	
5) 消耗品費支出	20	
6) 印刷製本費支出	15	
7) 手数料支出	2	
8) 委託費支出	300	
9) 使用料及び賃借料支出	55	
10) 保険料支出	19	
11) 租税公課支出	1	
12) 負担金支出	145	
13) 雑支出	37	
② 文化情報収集提供事業費	0	チケットM o v e 運営に係る経費 0 千円
1) 通信運搬費支出	0	
2) 印刷製本費支出	0	
3) 手数料支出	0	
4) 委託費支出	0	
5) 租税公課支出	0	
6) 負担金支出	0	
③ 施設管理運営事業費	26,113	施設管理経費 26,113 千円
1) 給料手当支出	6,500	
2) 賃金支出	8,877	
3) 福利厚生費支出	990	
4) 旅費交通費支出	30	
5) 通信運搬費支出	110	
6) 消耗什器備品費支出	170	
7) 消耗品費支出	240	
8) 修繕費支出	739	
9) 印刷製本費支出	37	
10) 燃料費支出	0	
11) 光熱水費支出	1,900	
12) 手数料支出	20	
13) 委託費支出	3,918	
14) 使用料及び賃借料支出	90	
15) 保険料支出	7	
16) 租税公課支出	1,638	
17) 負担金支出	827	
18) 雑支出	20	
事業活動支出計	26,794	
事業活動収支差額	0	
当期収支差額	0	